

議会懇談会を実施しました



▲多くの方々に参加いただきました

本年度第一回目の議会懇談会が、5月21日（土）に大曲、大塩、野蒜の各市民センター3会場で行われました。3会場合わせて62人の熱心な市民の方々に、お忙しいところご参加いただきました。ご参加されました皆様、誠にありがとうございました。各会場とも、5つの常任委員会（財務、総務、民生教育、産業建設、広報）、1つの特別委員会と議会運営委員会から、それぞれ担当の議員より報告がされ、それに対する質疑応答がありました。その後、市民の皆様との懇談の時間をもたれるという流れでした。どの会場でも、活発な意見、具体的な提言等が、述べられています。

【意見、要望の一部】
 ・積極的な企業誘致活動を望む。
 ・安全な交通のための事故防止対策を。
 ・復興事業以外の事業にも、そろそろ取り組んでほしい。
 ・火葬場の早期整備を。
 ・婚活事業の拡充を。
 ・ひびき工業団地に下水道整備し企業誘致に寄与せよ。
 ・被災した子供の心のケアについて。等々
 たくさんのご意見、ご提案をいただきました。ひとつひとつ真摯に受け止め、各委員会で対応するもの、執行部へ伝えるもの、今後の議会活動の糧にして参ります。
 当日、アンケート調査にもご協力いただきました。議会懇談会の開催場所、回数、内容等、お答え頂いた結果をもとに、精査し今後の議会懇談会に反映しつつ、より広く開かれた東松島市議会を目指します。
 次回開催の懇談会に、ご期待ください。

総務常任委員会の所管事務調査中間報告



▲三郷市での視察の様子

現在、「危機管理と防災組織について」と「基地対策について」の2件を所管事務調査の対象にしています。「危機管理と防災組織について」は、委員の詳細な調査によりさまざまな課題問題点が指摘されています。
 ・自主防災組織の連携のあり方
 ・食糧、水等の備蓄品が更新時に大きな財政負担となること

所管事務調査とは？

委員会が自主的に本市の事務について行う調査のことをいいます。

・避難所運営の組織の確立
 ・防災指導員の育成など
 これらの問題点については、早急に委員会できりまとめ作業を行っており、今後防災課に意見、提言していきます。
 「基地対策について」における松島基地は、本市の重要な資源と同様であり、特に、基地関連交付金は大事なものです。現在調査継続中であり、確実に提言に繋げてまいります。